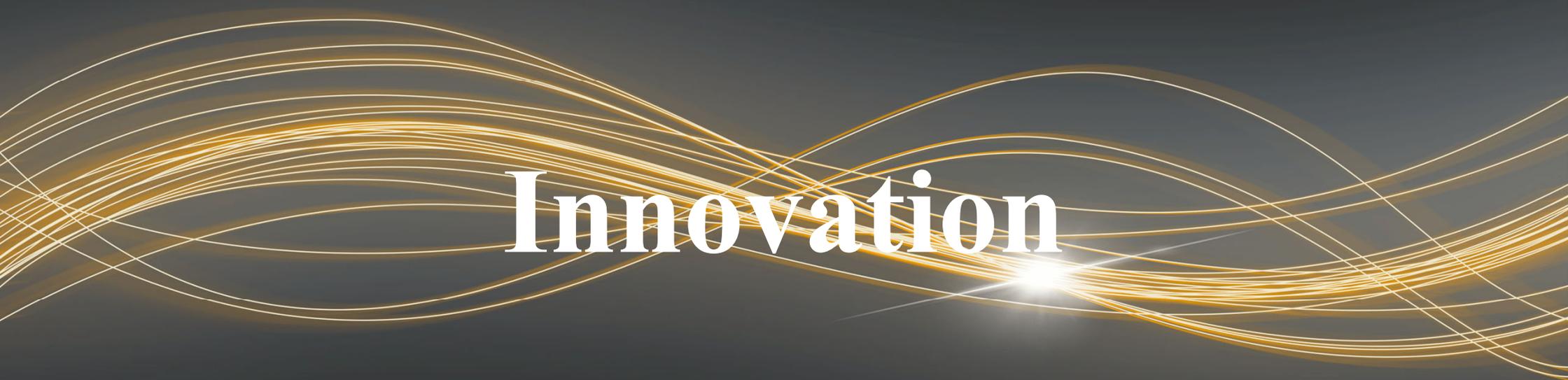


KANSAI

Gateway to Your Business Success
in Japan and Asia

~ Kyoto, Osaka, Kobe ~



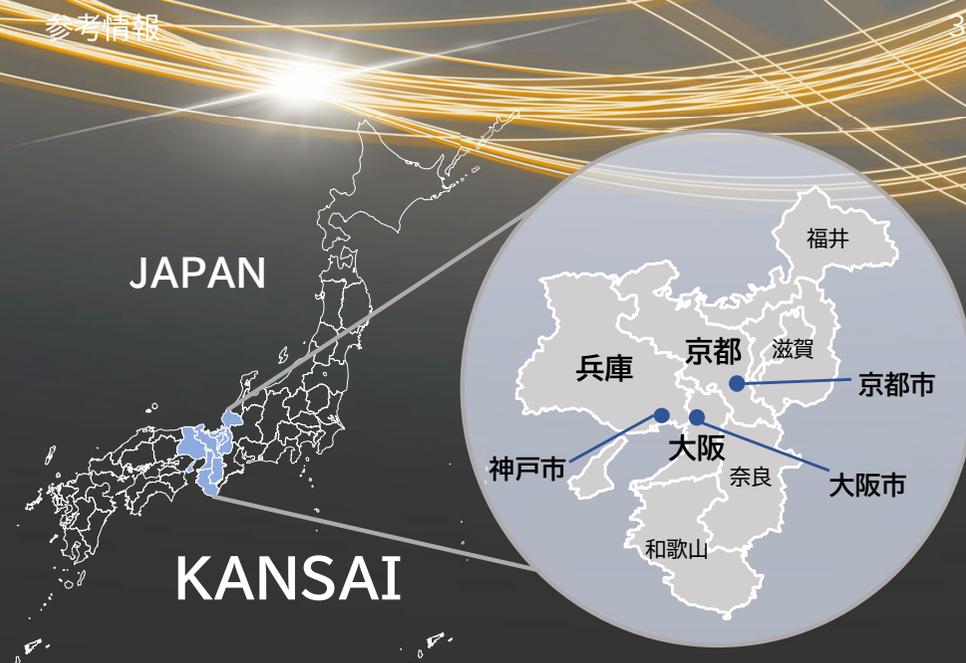
Innovation

INVEST JAPAN, INVEST KANSAI

-2025・日本語-

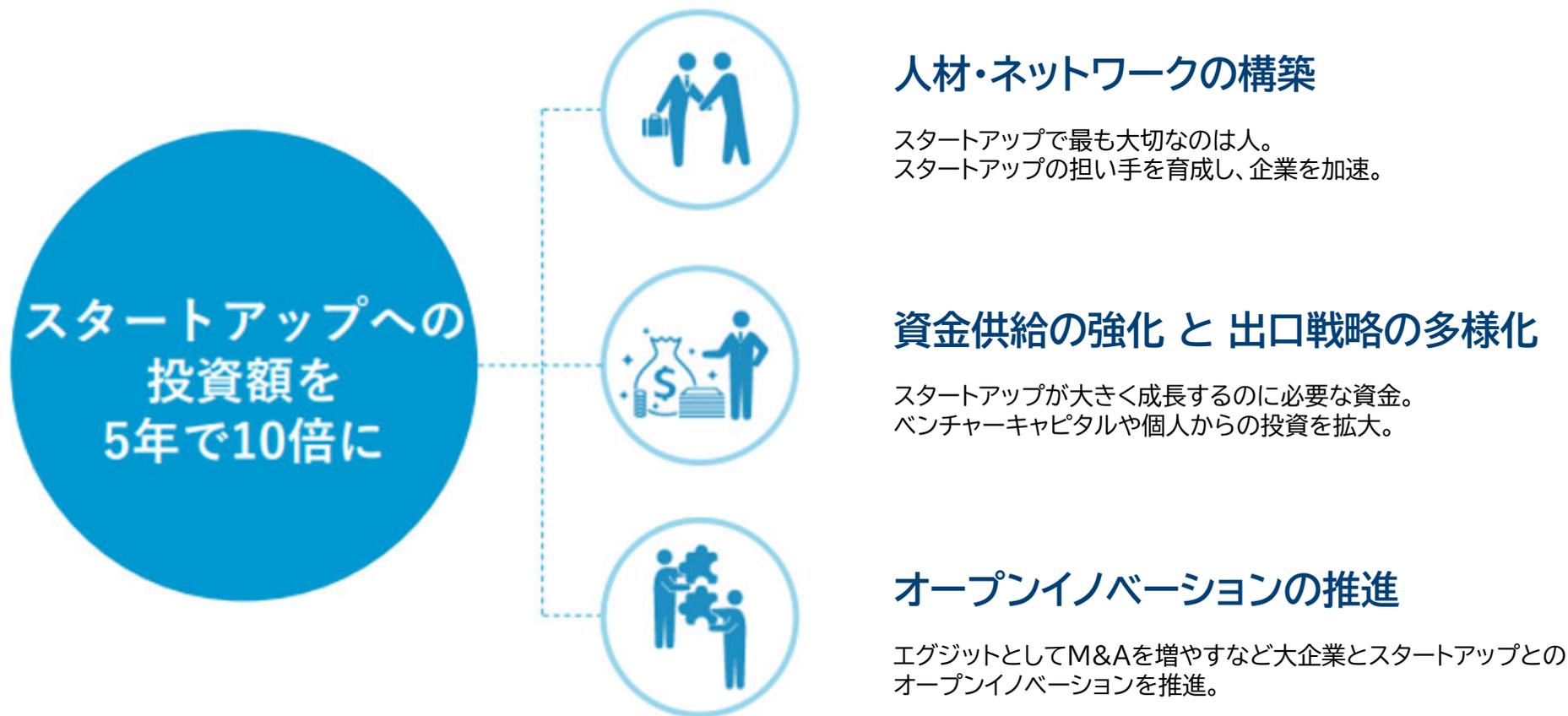
目次

1	日本におけるスタートアップ支援の取組		
1-1	スタートアップ育成5カ年計画	2	
1-2	スタートアップエコシステム拠点形成戦略	4	
2	関西のスタートアップを取り巻くビジネス環境		
2-1	イノベーション創出における関西の強み	6	
2-2	スタートアップ・エコシステムグローバル拠点都市(京阪神)	8	
2-3	各拠点の主なグローバル事業	10	
2-4	J-Startup KANSAI	13	
2-5	実証実験適地マップ	15	
3	海外スタートアップ向けサポート		
3-1	サポート窓口、特色ある取組実施機関の紹介	16	
3-2	イノベーション創出サポート、グローバルイベント	19	
3-3	日本での拠点設立方法	21	
3-4	外国人起業活動促進事業(スタートアップビザ)	22	
3-5	デジタルノマド向けビザ制度	23	
4	海外スタートアップ向け施設紹介		
4-1	イノベーション関連施設	24	
4-2	多様でユニークなコワーキング、ワーケーションスペース	29	
5	海外企業進出事例		
5-1	メドテックアクチュエーター合同会社	31	
5-2	和田フードテック株式会社	32	
5-3	QuantumScape Japan 合同会社	33	
	参考情報		34



1-1 スタートアップ育成5カ年計画

- 2022年1月の岸田総理の「スタートアップ創出元年」宣言を受けて、同年11月に、今後5年間の官民によるスタートアップ集中支援の全体像をとりまとめました。人材、資金、オープンイノベーションを計画の柱として位置づけ、網羅的に課題を整理しています。



1-1 スタートアップ育成5カ年計画

- 海外投資家は日本のスタートアップエコシステムの成長に大きな期待を寄せています。

日本はアジアで最も住みやすい国であり、起業家たちもそれを認めている。
政府がより起業しやすい環境を整えれば、大きな成果が期待できるだろう。

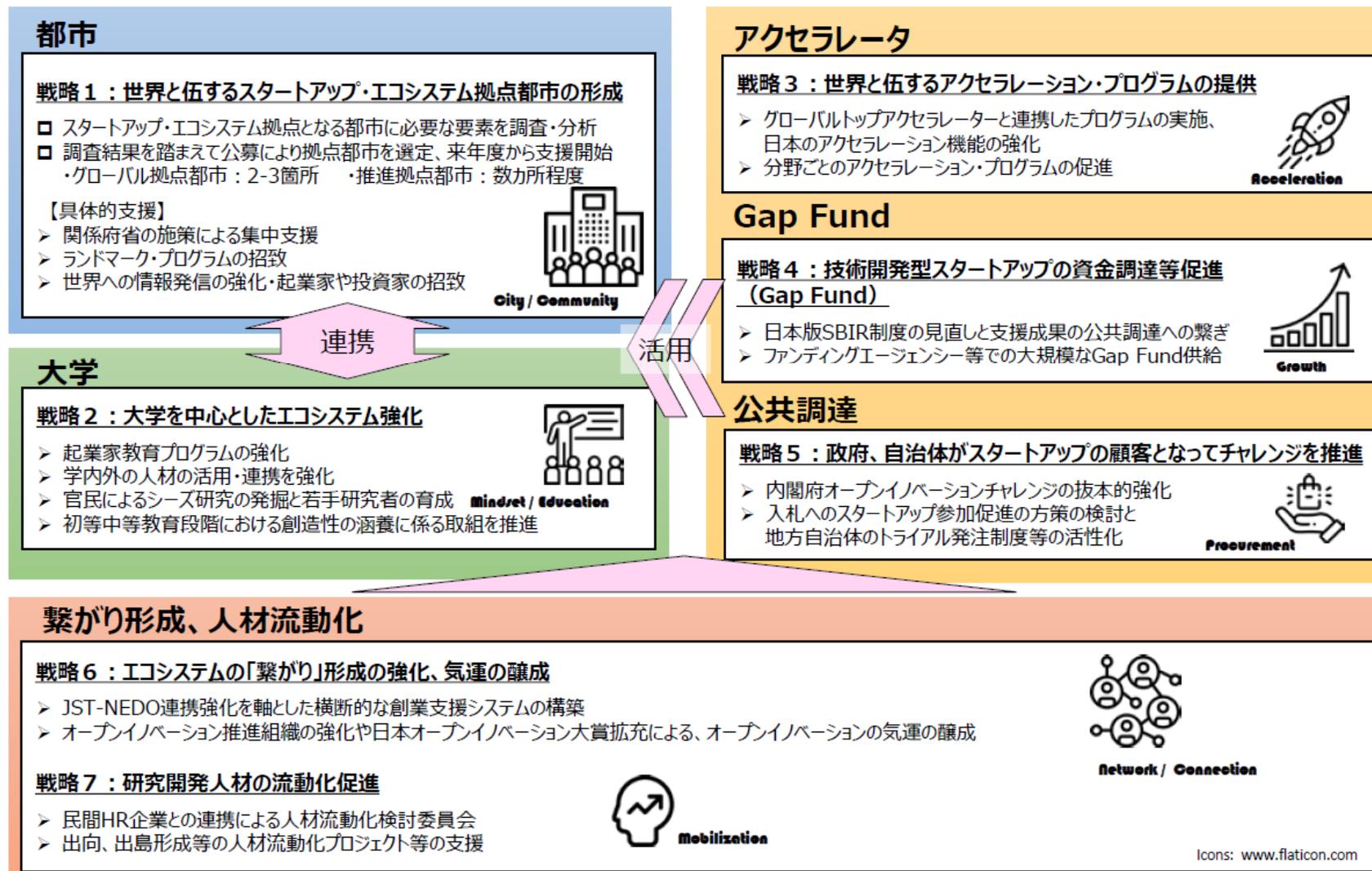


Ben Horowitz
Andreessen Horowitz(a16z)社
共同創業者兼ゼネラルパートナー

1-2 スタートアップエコシステム拠点形成戦略

スタートアップ・エコシステム拠点形成 7つの戦略

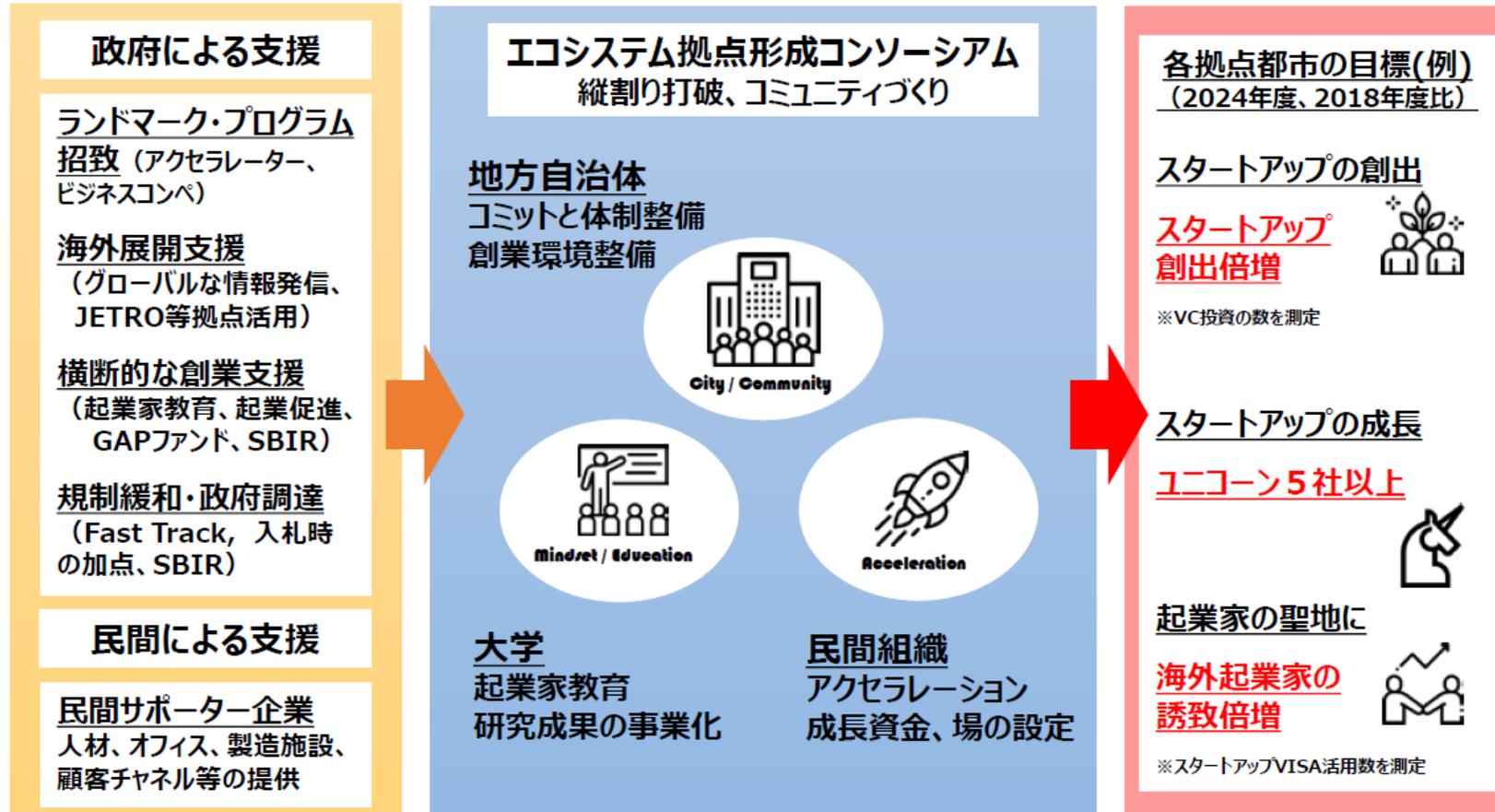
都市や大学を巻き込み、起業家教育やアクセラレータ機能を抜本的に強化すること等を通じて、起業家がこれまでの制約を超越し(Beyond Limits)、日本の潜在能力を開放する(Unlock Our Potential)、スタートアップ・エコシステムの拠点を形成。



1-2 スタートアップエコシステム拠点形成戦略

スタートアップ・エコシステム拠点都市の形成

- 地方自治体（区市町村・都道府県）と大学と民間組織（ベンチャー支援機関、金融機関、デベロッパー等）を構成員とするコンソーシアム（協議会等）に対して、「スタートアップ・エコシステム拠点都市形成プラン」を公募。
- 有識者と内閣府、経済産業省、文部科学省による選定委員会で拠点都市を選定。
 - グローバル拠点都市 2 - 3箇所
 - 推進拠点都市 数か所
- 政府、政府関係機関、民間サポーターによる集中支援を実施し、世界と伍するスタートアップ・エコシステム拠点に。



2-1 イノベーション創出における関西の強み

- 関西には、大きなマーケットや便利な立地と交通網、多彩な産業、充実したビジネス・居住環境など、多彩なポテンシャルがあり、イノベーションの創出に適した環境が整っています。

出所：近畿経済産業局「INVEST JAPAN, INVEST KANSAI」より引用
https://www.kansai.meti.go.jp/3-1toukou/invest_in_kansai/welcome_to_kansai.html

【関西の位置とインフラ】

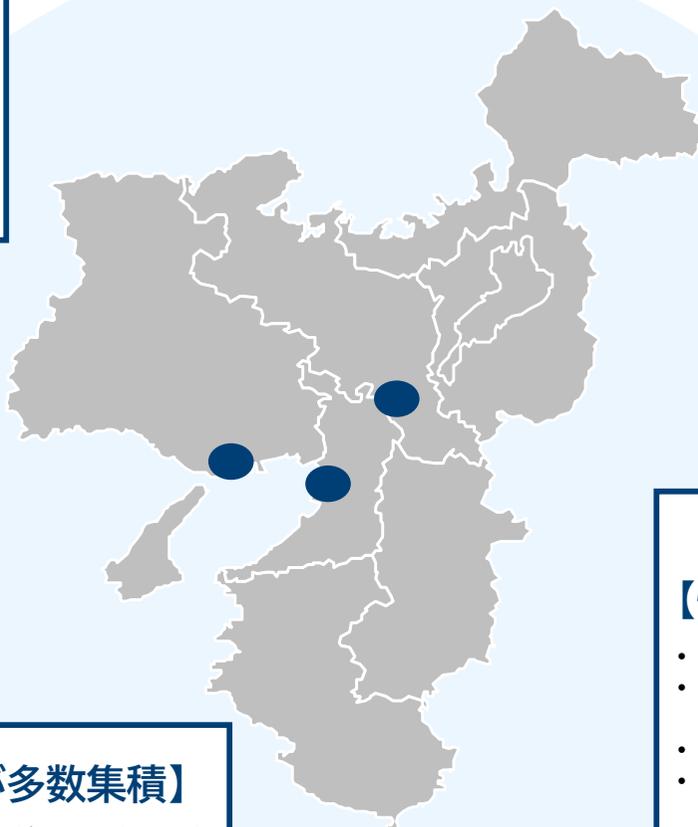
- 日本のほぼ真ん中、国内主要都市への移動が便利。
- 大都市の大阪市、京都市、神戸市が隣接し、約30分でアクセスできるコンパクトさ。
- 関西国際空港は24時間運用、アジア就航便数やLCC便数が多い。

【大きな関西経済】

- 東京に次ぐ日本第二の都市であり、経済の中心である大阪、京都、神戸がある。
- 日本のGDPの約5分の1、オランダやスイスに匹敵する巨大マーケット。
- 日本の人口の約5分の1、ニューヨークに近い人口規模。

【多様な産業、大学、研究機関が多数集積】

- 製造業が約4分の1を占め、高い技術力を持つグローバルニッチトップ企業の約3割が集積。
- 国内の約5分の1の大学が集積、京都大学・大阪大学等の世界的に優れた大学も立地。
- 製造業と大学が多数集積しているため、ものづくりやディープテック、先端産業に強み。



【充実したスタートアップサポート】

- 国内外スタートアップ成長に向けた企業交流、ピッチイベント、オフィス支援など成長等に沿った豊富なメニュー。
- 各地域エコシステムによる身近で特徴あるサポートから、地域連携コンソーシアムによるサポートまで、幅広くサポートが充実。
- 実証実験が可能な適地も多数あり。

【快適なビジネス・居住環境】

- オフィス賃料や人件費などコスト面で首都圏よりも安価。
- 外国人住民も多く、大阪は世界ランキングで住みやすい都市10位以内にランクイン。
- ビジネス、歴史、文化、自然など多彩な魅力を楽しめる地域。
- 関西特有の文化や人柄があり、海外の人々にとって親しみやすい地域性。
- 安定した電力供給や治安の良さなど地政学的にも優位性あり。

2-1 イノベーション創出における関西の強み

- 関西は、高い技術力を持つグローバル企業や京都大学・大阪大学等のはじめ世界的に優れた大学も多く集積しています。
- ものづくりやディープテック、ライフサイエンス等先端産業に強みを有し、産学連携や大学発ベンチャーが多いのも特徴です。

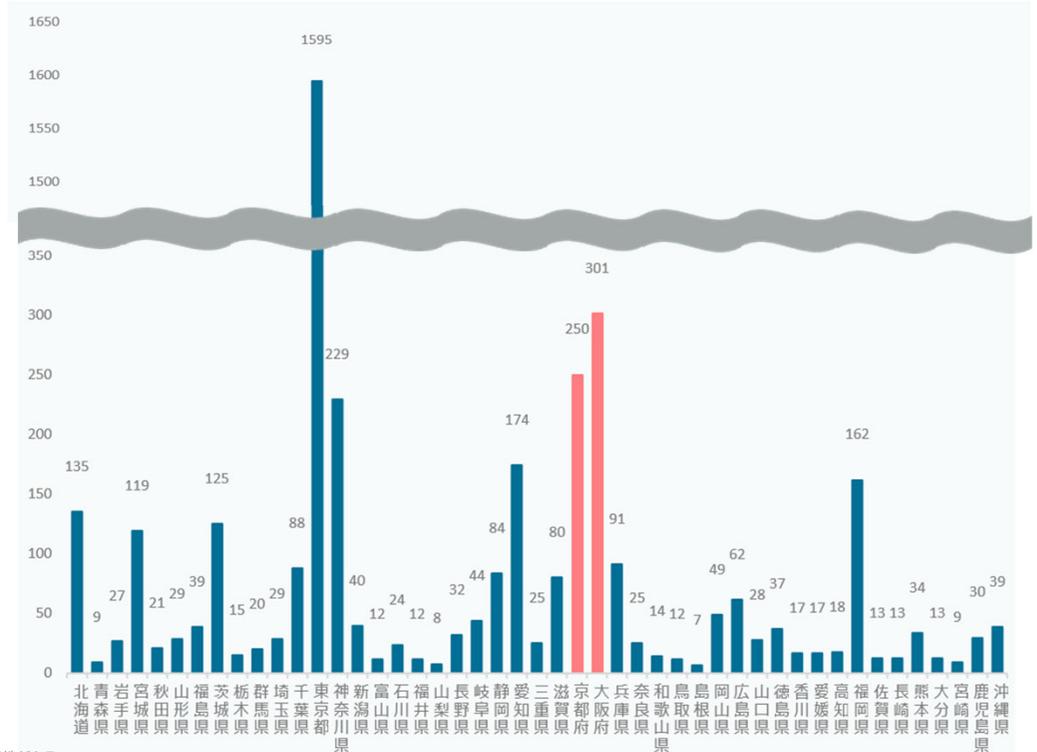
スタートアップ(大学発ベンチャーの状況)

- 令和5年度の関連大学別の大学発ベンチャー数トップは引き続き東京大学で420社。次いで慶應義塾大学、京都大学、大阪大学と続く。
- 都道府県別の分布としては、東京都が最も多く、2位 大阪府、3位 京都府と続く。

関連大学別大学発ベンチャー数

大学名	2021年度		2022年度		2023年度	
	企業数	順位	企業数	順位	企業数	順位
東京大学	329	1	370	1	420	1
慶應義塾大学	175	5	236	3	291	2
京都大学	242	2	264	2	273	3
大阪大学	180	3	191	5	252	4
筑波大学	178	4	217	4	236	5
東北大学	157	6	179	6	199	6
東京理科大学	126	7	151	7	191	7
早稲田大学	100	11	128	9	145	8
名古屋大学	115	9	137	8	143	9
立命館大学	87	13	110	12	135	10

都道府県別大学発ベンチャー数



資料: 令和5年度産業技術調査事業 大学発ベンチャーの実態等に関する調査(経済産業省)

※ここでの関連大学別大学発ベンチャー数は、本調査の大学発ベンチャーの定義に基づく大学発ベンチャー数を示すため、大学公認の大学発ベンチャーの設立数とは異なる可能性がある。

※本調査の調査時点と大学におけるベンチャー把握のタイムラグにより、調査時点でカウントされていない企業が一定数あると考えられる。

※所在地が不明あるいは海外の企業があるため、各調査年度の設立状況数とは一致しない。

出典データに基づき近畿経済産業局でグラフ作成

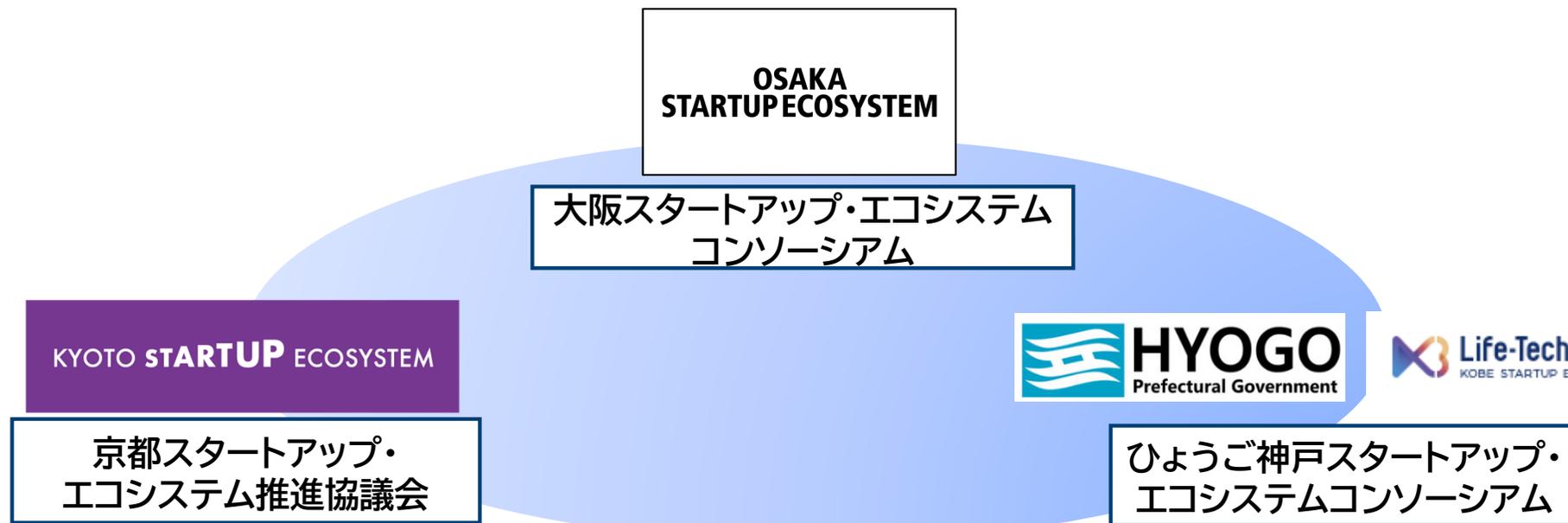
2-2 スタートアップ・エコシステムグローバル拠点都市(京阪神)

- 大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアムは、2020年7月14日、内閣府が進める「世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成戦略」の「グローバル拠点都市」として選定されました(2025年3月末終了)。今後は、国の支援を得ながら力強いシナジー効果を発揮し、ライフサイエンス分野をはじめとする関西の強みを活かせる、世界に伍するスタートアップ・エコシステムを構築していきます。

大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム	URL: https://www.starecokansai.com/ 
事務局: 公益財団法人大阪産業局	

三都市の強みを融合(大阪:大企業、資金、人材、京都:研究シーズ、製品化支援、神戸:社会実証実験・公共調達)。ヘルスケア、ものづくり、情報通信分野に重点。大阪大学、京都大学、神戸大学を中心に大学・研究機関、企業が連携。「大阪・関西万博」に向け経済界を含め京阪神一体となった支援体制を構築し、スタートアップの新技术・新サービスの機会を創出します。

- ディープテックをはじめ幅広い領域の企業が集積する「大阪」
- 大学/研究機関を背景としたスタートアップの街「京都」
- ヘルスケア領域への注力や社会実証に取り組みやすい「神戸」



2-2 スタートアップ・エコシステムグローバル拠点都市(京阪神)

Kansai Startup Mashups

事務局:独立行政法人日本貿易振興機構(JETRO)
大阪本部



URL:<https://www.starecokansai.com/keihanshin/kansaistartupmashups/>

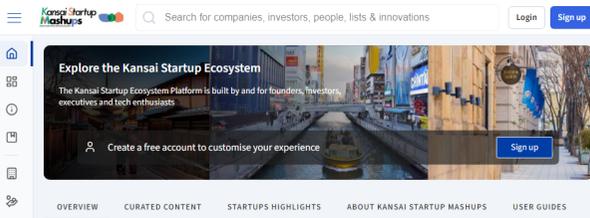
大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム及びJETRO大阪本部が、グローバルな事業展開に挑戦する関西発スタートアップを支援する「Kansai Startup Mashups」。三都連携によって大学・企業・行政が取り組む連携・支援の輪を繋げ、関西スタートアップの存在感を国内外の投資家に届けると共に、長寿企業が豊富な関西で、最先端技術と国内外の英知の交流による新たな相乗効果を生み出します。

【京阪神スタートアップ最新情報「Dealroom」で公開】

●Explore the Kansai Startup Ecosystem

<https://kansai.dealroom.co/intro>

世界のスタートアップとエコシステムに関するデータを提供するオランダのDealroom.coが運営するポータルサイトに、京阪神のスタートアップリストとその資金調達やEXIT状況、行政や大学、アクセラレーター等の支援機関リスト、イベント情報などを公開し、京阪神スタートアップ・エコシステムのポテンシャルを海外の投資家(VC)や大企業(CVC)などに向けて発信しています。



スタートアップ・エコシステム拠点都市機能強化プログラムとして、様々なサポートに取り組んでいます。

●海外投資家等招聘プログラム



●国内外展示会出展のサポート



～京阪神地域における民間の動き～

Microsoft AI Co-Innovation Lab



概要

Microsoft AI Co-Innovation Lab(以下、ラボ)は、米国マイクロソフト本社に所属する、イノベーションを創造するグローバルの組織。AIやその他の最先端技術を活用したソリューションの実装と商業化を加速できるようサポートしています。2023年10月、世界で6番目、そして日本初のラボが神戸市にオープンしました。

プログラム概要

- 利用企業の製品・サービスに、Microsoft社のAI・IoT製品をどのように適用させビジネス化できるのか、その可能性を確認し、Microsoft社エンジニアと協働で構築・開発・プロトタイプ作成・テストを行う機会を提供。
- Microsoft社エンジニアチームが利用企業開発チームと並走し、スキル向上、技術適用における課題解決、ビジネス創出の迅速化を実現するもの。
- 原則どなたでも無償で利用が可能。(申請に利用基準あり)

URL

<神戸市推薦枠>
*特定の条件を満たす場合は、神戸市よりプログラムを速やかに利用いただける「優先利用」の推薦が可能
<https://life-techkobe.smartkobe-portal.com/microsoft/>
<通常利用>
<https://aiotlabs.microsoft.com/p/apply>

その他

【Microsoft for Startups Founders Hub】
<https://startups.microsoft.com/>
スタートアップ企業の成長に合わせて、その過程の各ステップでサポートを提供しています。
*最大150,000USDのAzureクレジット
*チームが利用する開発ツールへの無料アクセス など



2-3 各拠点の主なグローバル事業(京都)

京都スタートアップ・エコシステム推進協議会

事務局：一般社団法人京都知恵産業創造の森

KYOTO STARTUP ECOSYSTEM



URL: <https://kyotostartup.jp/>

京都府など46団体が結集した「京都スタートアップ・エコシステム推進協議会」を設立し、「オール京都」体制を構築。さらに京都府、京都市、京都商工会議所、公益社団法人京都工業会の4者による「京都知恵産業創造の森」が支援事業の推進母体となり、大学や研究機関が集積し、多彩な技術シーズやそれらを基盤とした「重層的な産業構造」をもつ京都で、この強みを融合する「共創の場」をつくることで、スタートアップ・エコシステムを形成しています。

【京都スタートアップマップ】

<https://kyotostartup.jp/startups/#p-startup-kyoto>

京都のベンチャーキャピタル等から推薦されたスタートアップの概要を掲載。



【HVC KYOTO(Healthcare Venture Conference KYOTO)】

<https://www.krp.co.jp/hvckyoto/>

10周年を迎えるヘルスケア領域における革新的な技術を持つ国内外のスタートアップと、オープンイノベーションに積極的な国内外の事業会社や、ベンチャーキャピタル・インキュベーター等からなるHVCパートナーが集まるイノベーションプラットフォーム。



2025年2月、内閣府「日本オープンイノベーション大賞」にて経済産業大臣賞を受賞。国際的な連携体制を評価されました。

【Kyoto Makers Garage】

<https://kyotomakersgarage.com/>

3Dプリンター・レーザーカッター・CNC等のデジタル機器を揃え、誰もが“ものづくり”にチャレンジでき、アイデアを形にできる場所。ものづくりに携わる人々が集うコミュニティ。



【外国人起業家支援「京都国際スタートアップセンター(Kyo-Sta)」】

<https://www.kyoto-obc.jp/kyo-sta/>

起業を志す外国人の誘致からビザ取得、起業・定着まで一貫した支援を行うワンストップ窓口。



2-3 各拠点の主なグローバル事業(大阪)

大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアム

事務局:公益財団法人大阪産業局 スタートアップ支援事業部

OSAKA
STARTUPECOSYSTEM



URL: <https://osaka-startup.com/>

「大阪から世界へ」をテーマに、新たな事業の創出やスケールアップにつながるイベント・プログラム(年間約200回)を開催。多様な人や企業、アイデアの交流を通して、コミュニティの形成やビジネスプランの事業化をサポートしています。

【海外スタートアップ 大阪・関西進出サポートプログラム OSAKA SPRINGBOARD】

<https://osaka-startup.com/program/springboard/jp/>

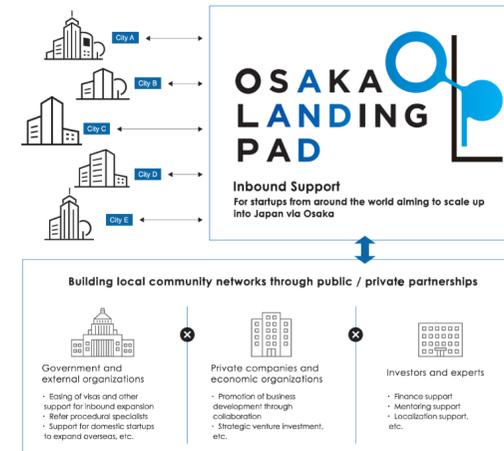
- 大阪・関西をはじめ、日本進出に関するビジネスコンサルティングや法律相談の個別サポートを提供。また、大阪の行政支援サービス紹介や、スタートアップビザの手続き案内まで、各専門家によりご案内。
- 日本企業とのビジネスマッチング(個別商談)の機会を提供。



【大阪ランディングパッド Osaka Landing Pad】

<https://osakalandingpad.com/>

- 海外スタートアップの大阪(日本)進出に向けた適切な情報提供やサポートを行うために、コンソーシアムメンバーと連携し、海外支援機関等との情報交換等を継続的に実施しています。



Create New Value and Business in Osaka/Kansai
Improve the International Competitiveness of Osaka/Kansai

2-3 各拠点の主なグローバル事業(兵庫)

ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアム

事務局: 兵庫県産業労働部新産業課
神戸市経済観光局新産業創造課



URL: <https://hyogo-kobe.jp/best/>



URL: <https://life-techkobe.smartkobe-portal.com/>

ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアムを通じて構成員・協力会員のリソースを集結し、兵庫・神戸地域内から新たなビジネスを生み出しやすい環境を整えることで起業の裾野を拡大するとともに、大学等と連携したスタートアップ人材育成支援や海外起業家支援により、多様性のあるエコシステムの形成を図っています。

【海外から神戸へ -GO KOBE- THE NEXT KITCHEN】

<https://www.nextkitchen-kobe.com/>

日本進出を目指す世界のフードテックスタートアップが神戸を訪問し、地元パートナー企業とのマッチング、施設見学やマーケットリサーチ、デモ데이でのピッチ等を実施するプログラム。



【神戸医療産業都市】

<https://www.fbri-kobe.org/kbic/>

研究機関はじめ高度専門病院群、および医療関連企業や団体が集積する神戸ポートアイランドで、産学官医連携による研究開発から事業化までをサポートし、数々のイノベーションを創出。



2-4 J-Startup KANSAI

- 関西初のロールモデルとなる有望なスタートアップを「J-Startup KANSAI企業」として選定し、国内外に発信するとともに地域ぐるみで支援しています。
- 近畿経済産業局が事務局となり選定し、大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアムとの連動等も含め、官民連携で選定企業の飛躍をサポートします。

目的

- ① 関西発のロールモデルとなるスタートアップ企業の発掘及び創出
- ② 関西スタートアップ企業支援にかかる各支援機関との連携体制の強化
- ③ 関西スタートアップ企業及び関西スタートアップエコシステムの全国・世界における認知度の向上

事務局

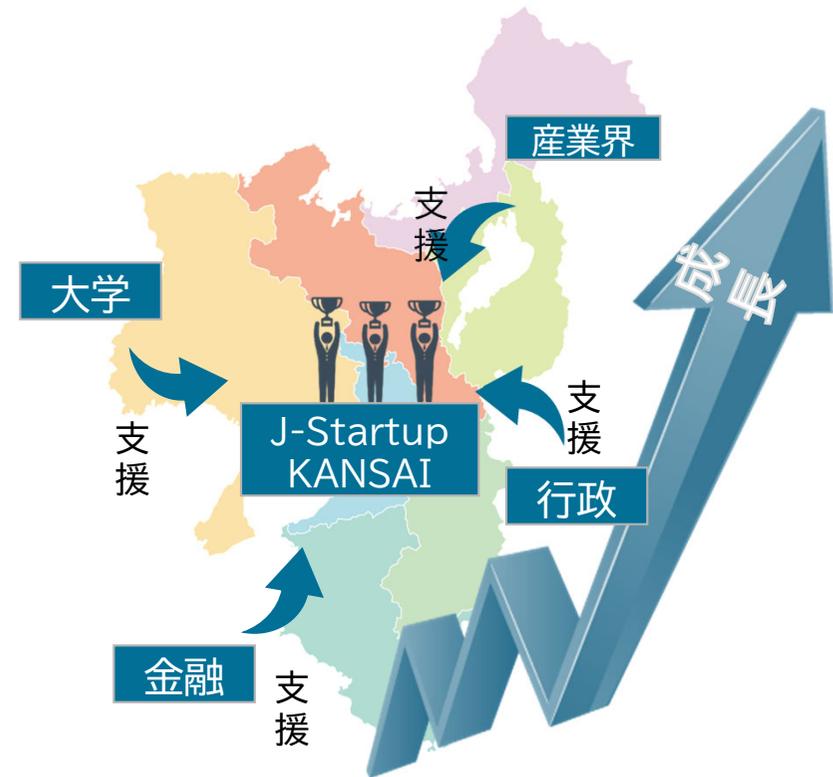
近畿経済産業局（創業・経営支援課）

共同事務局

大阪府、大阪市、堺市、京都府、京都市、兵庫県、神戸市、JETRO大阪本部、INPIT関西、中小機構近畿本部

選定企業数

75社（2024年8月現在）



行政の支援

行政の施策を活用する際に優先枠や加点制度等を設ける

例)

- イベント登壇優先
- 海外展開支援
- 補助金加点、申請ブラッシュアップ

民間の支援

VC、アクセラレーター、大企業などによる支援

例)

- 協業機会の提供
- 経営層、社内専門人材などによるメンタリング
- オフィススペース、実証実験場などの提供
- 自社サービス優遇

2-4 J-Startup KANSAI

J-Startup KANSAI 選定企業

*各スタートアップ企業の詳細は以下をご参照ください
<https://next-innovation.go.jp/j-startup-kansai/startup/>



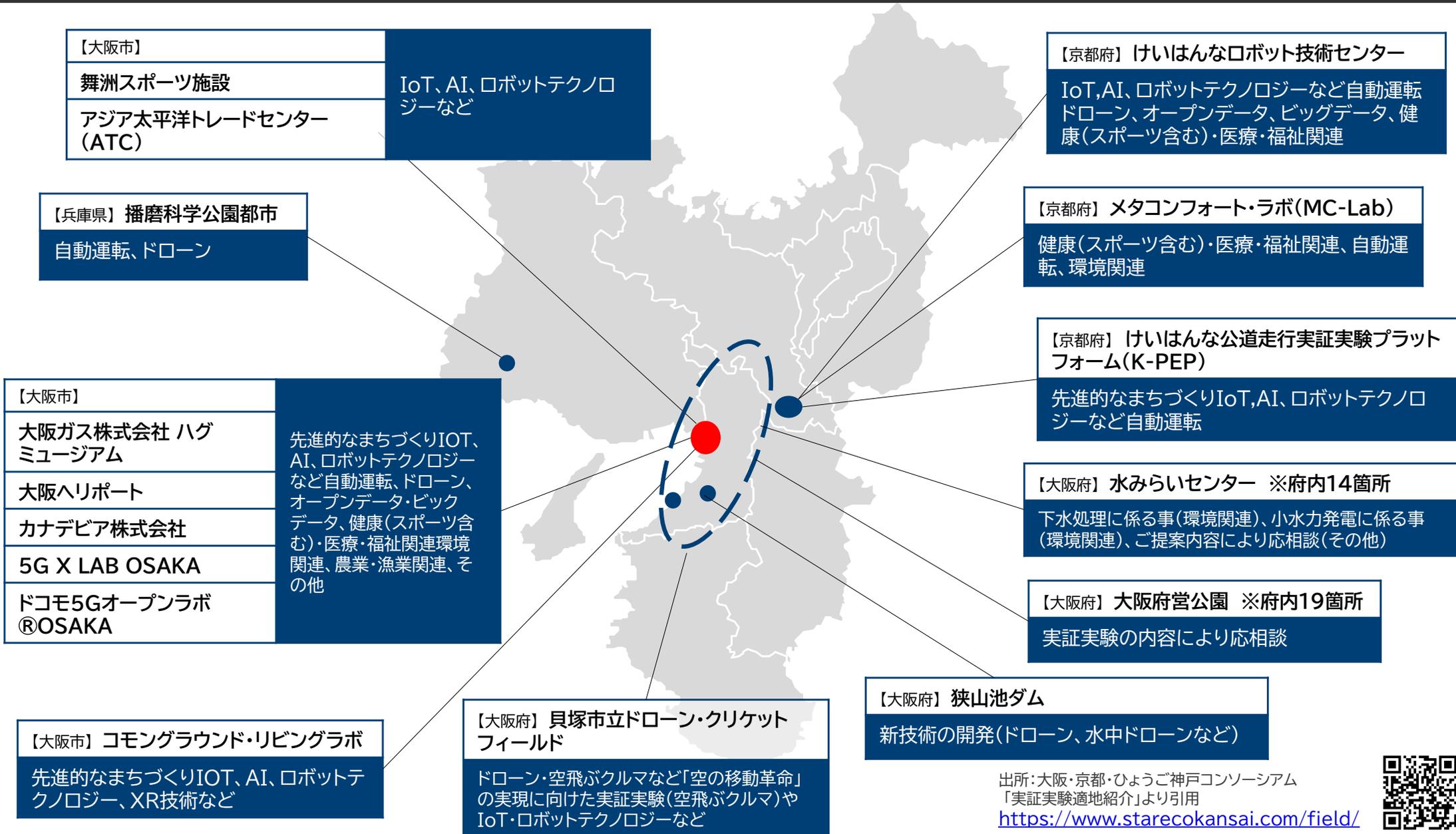
大阪府		兵庫県		
株式会社アースクリエイト	PLEN Robotics株式会社	株式会社エネコートテクノロジーズ★	ACALL株式会社	
株式会社アイ・ブレインサイエンス★	Sinumy株式会社	株式会社OPTMASS★	株式会社イムノロック★	
あっと株式会社★	BABY JOB株式会社	株式会社Casie	株式会社Godot	
株式会社イムノセンス★	株式会社ミライロ	京都フュージョニアリング株式会社★	株式会社Compass	
株式会社インゲージ	ライトタッチテクノロジー株式会社	株式会社Keigan	サグリ株式会社★	
株式会社EX-Fusion★	株式会社Lean on Me	CONNEXX SYSTEMS株式会社★	株式会社シンプロジェン★	
大阪ヒートクール株式会社★	株式会社リモハブ★	シノビ・セラピューティクス株式会社★	株式会社TearExo★	
カルテック株式会社	ルクサナバイオテック株式会社★	株式会社坂ノ途中	株式会社VITAARS	
株式会社ギフトパッド	株式会社レスタス	Symbiobe株式会社	株式会社トータルブレインケア	
株式会社GramEye★	株式会社ロスゼロ	株式会社スプレッド	株式会社ナティアス★	
コングラント株式会社	京都府		株式会社Space Power Technologies★	
株式会社SIRC★	株式会社Atomis★	株式会社データグリッド★	株式会社バイオパレット★	
C4U株式会社★	アトモフ株式会社	トレジェムバイオフーマ株式会社★	株式会社バックラス・バイオイノベーション★	
株式会社Thinker★	株式会社アロマジョイン	株式会社HACARUS	株式会社PITTAN★	
株式会社Stayway	株式会社Eサーモジェンテック	Flora株式会社	株式会社マプリー	
株式会社ネクイノ	イーセツブ株式会社	Baseconnect株式会社	株式会社Momo	
フィッシュ・バイオテック株式会社	株式会社イクスフォレストセラピューティクス★	mui Lab株式会社	滋賀県	
株式会社ネットオン	株式会社AFIテクノロジー	メトロウエザー株式会社★	株式会社人機一体★	
株式会社フツパー	AC Biode株式会社	リージョナルフィッシュ株式会社★	和歌山県	
	エニシア株式会社★	株式会社RUTILEA★	glafit株式会社	

★は大学発ベンチャー

75社

2-5 実証実験適地マップ

- 関西には、実証実験に適した地域も多数あります。



3-1 サポート窓口、特色ある取組実施機関の紹介

関西へのファーストコンタクト窓口

【海外スタートアップ関連サポート窓口】

京都	京都インターナショナルスタートアップセンター(ジェトロ京都貿易情報センター内) TEL: 075-341-1021 Mail: KYO-startup@ietro.go.jp URL: https://www.kyoto-obc.jp/kvo-sta/
大阪	Osaka Innovation Hub (OIH)(公益財団法人大阪産業局 スタートアップ支援事業部) TEL:06-6359-3004 Mail: ohclub@innovation-osaka.jp URL: https://www.innovation-osaka.jp/ja/
兵庫	神戸市新産業創造課 Mail: investinkobe@city.kobe.lg.jp URL: https://investkobe.com/

【関西での拠点設立やビジネス拡大など全般サポート窓口】

日本貿易振興機構/JETRO	対日直接投資誘致機関であるジェトロは、外国企業が日本に進出し国内市場でビジネスを拡大するための支援として、日本のビジネス環境に関する情報発信から、対日直接投資に関心のある企業の発掘、日本での拠点設立支援、日本国内でのビジネス拡大の支援までを一貫して行います。	
 <small>日本貿易振興機構(ジェトロ)</small>	大阪	ジェトロ対日投資・ビジネスサポートセンター大阪(ジェトロIBSC大阪) TEL: 06-4705-8660 URL: https://www.jetro.go.jp/jetro/japan/osaka
	兵庫	ジェトロ対日投資・ビジネスサポートセンター神戸(ジェトロIBSC神戸) TEL: 078-231-3081 URL: https://www.jetro.go.jp/jetro/japan/kobe
京都	京都海外ビジネスセンター TEL: 075-366-4364 Mail: info@kyoto-obc.jp URL: https://www.kyoto-obc.jp/	
大阪	大阪外国企業誘致センター(O-BIC) TEL: 06-6944-6298 Mail: o-bic@osaka.cci.or.jp URL: https://o-bic.net/j/	
大阪	一般財団法人大阪国際経済振興センター 国際部(IBPC大阪) TEL: 06-6615-7130 Mail: info@investosaka.jp URL: https://www.investosaka.jp/	

3-1 サポート窓口、特色ある取組実施機関の紹介

海外スタートアップやイノベーション関連の特色ある取り組み

国際金融都市OSAKA		Global Financial City Osaka URL: https://global-financial-city-osaka.jp/	
大阪の国際金融都市の実現に向けて、行政・経済界・関係団体などオール大阪の体制により取組みを進めています。大阪の魅力的な投資機会を世界のビジネスパーソンにご提供し、大阪進出に際してのオフィスの検討から人材確保など、あらゆる相談にワンストップで対応、オーダーメイドでアジアでのビジネス拡大を目的に大阪市内への拠点設立等を検討されている金融系外国企業等を支援します。			
進出サポート	国際金融ワンストップサポートセンター大阪		
	大阪に進出を希望する金融系外国企業や外国人投資家等を対象に、金融ライセンス等の専門的な問い合わせやビジネス面や生活面での相談にワンストップで対応します(英語・日本語対応/無料)		
	受付時間: 平日9時から12時、13時から17時30分まで ※土日・祝日及び年末年始(12/29~1/3)を除く。 電話: 06-6136-3524 メール: f-onestop-XXX-@global-financial-city-osaka.jp (※スパムメール防止の為、架空のアドレスを記載しています。-XXX-を削除したアドレスに送信してください。) 住所: 大阪府大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪北館 ナレッジキャピタル コラボオフィス8階 K829室		
進出企業紹介	https://global-financial-city-osaka.jp/shinsvutsukigyou/		

公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構		けいはんな学研都市  URL: https://www.kri.or.jp/	
けいはんな学研都市は、次世代スマートシティの実現に寄与する「世界トップレベルの研究開発型オープンイノベーション拠点」形成を目指しています。都市内外・グローバルプレイヤーとの共創を重視し、けいはんな地区企業の海外進出支援・海外企業のけいはんな地区での研究開発活動を支援する取組みを進めています。			
けいはんなイノベーションハブ URL: https://keihanna-inv-hub.jp/	けいはんな学研都市における「研究開発型オープンイノベーション拠点」の形成のため、都市内外の関係機関と連携し、「けいはんなイノベーションハブ」の運用を開始し、各組織の展示会、補助金案内、実験機器、施設等の支援情報や相談窓口を一元化。新しい事業をスタートする際の手続きや相談をスムーズに進められる体制を整えました。特に4つの支援活動(スタートアップ成長、実証実験、産学官公住連携、グローバル連携)を中心に進めます。		
けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK) URL: http://kick.kyoto/	健康・医療・エネルギー・ICT、農業・食料、文化・教育などの先進的な研究開発を支援するオープンイノベーション拠点です。ロボット技術センターや5G基地局、メタコンフォートラボ等を使用し、PoCの実証実験を総合的に支援しています。		

3-1 サポート窓口、特色ある取組実施機関の紹介

海外スタートアップやイノベーション関連の特色ある取り組み

一般社団法人うめきた未来イノベーション機構 (U-FINO)



うめきた未来イノベーション機構
UMEKITA FUTURE INNOVATION ORGANIZATION

URL: <https://u-fino.com/>



社会課題の解決や新産業創出に向け、情報・人・技術などをうめきた2期に集めることで、新しい製品・サービスやビジネスが生まれるエコシステムを構築し、大阪・関西におけるイノベーション創出を推進することを目的とした機関です。目的実現のため、ハブ機能の発揮、エコシステムの強化といった役割を果たすべく、官民一体組織の特性や強みを活かし、次の事業を行っています。

- (1) 人材、企業が集積・交流することで創出された事業化プロジェクトが循環するためのハブ機能を構築する事業
- (2) イノベーション創出につながる外部組織などエコシステムを形成する各機関との連携を強化する事業
- (3) その他附帯または関連する事業

ABCプラットフォーム スタートアップ部会 (公益社団法人関西経済連合会)



アジア・ビジネス創出プラットフォーム
ABCプラットフォーム

URL: <https://www.abc-pf.org/ja/category/startup>



「アジア・ビジネス創出プラットフォーム」とは、関西経済連合会が長年に渡る地道な活動を通じて関係構築したアジアの経済団体と協力して、各国の企業・団体間における人材・技術・サービス等の連携を促進し、ビジネス創出に取り組む事業です。その具体的事業として「テーマ別部会」を設け、各部会は参加企業・組織から選出されたプロジェクトマネージャーの下で、新たなビジネス創出に向けた具体的な取組を推進しています。

「スタートアップ部会」では、日本・アジアのスタートアップ起業の成長・交流を通じたアジア全体のイノベーションの加速を目的に、様々な支援を実施しています。特に世界有数のスタートアップ集積地であるシンガポールとの間では、スタートアップ支援施設と連携協定を結び、双方向の交流実現の環境づくりに向けた取り組みを推進しています。

PM(プラットフォームマネージャー): 阪急阪神不動産

参画団体: 大阪産業局、JETRO大阪、リバネス、ICMG、グローバル・ブレイン、Plug and Play、イシン、大阪市／大阪イノベーションハブ、大阪府、神戸市、京都市、大阪商工会議所、関西経済同友会、ジェイ・エス・ビー、500 Startups、京都リサーチパーク

3-2 イノベーション創出サポート、グローバルイベント

- 関西には、イノベーションの担い手である企業が1,387社も集積しており、スタートアップ・エコシステム構築を目指した産学官一体の動きが盛んです。 ※ 2022年12月時点。近畿経済産業局「関西ベンチャー企業リスト」より

ジャパン・イノベーション・ブリッジ 「J-Bridge」

<https://www.jetro.go.jp/j-bridge/>

J-BRIDGE



日本企業とスタートアップ等の海外企業の国際的なオープンイノベーション創出のためのビジネスプラットフォームです。海外企業とのアライアンス(業務提携・技術提携・出資・合併事業設立等)やM&Aにより、ビジネス開発や新規事業創出等を目指す日本企業、大学、研究機関などのみなさまをサポートします。

ジエグテック

「J-GoodTech」

<https://jgoodtech.smri.go.jp/pub/ja/>

J-GoodTech

ジエグテック



独立行政法人中小企業基盤整備機構による日本の中小企業と国内大手企業・海外企業を繋ぐビジネスマッチングサイトです。新たな取引先や顧客の獲得、共同開発先の探索、新市場・海外への販路開拓等を行うことができます。また、特設コーナーでは、輸出・海外展開分野でのマッチング、スタートアップ分野でのマッチング、SDGs・カーボンニュートラル分野や大阪万博に関連したマッチング支援を行っています。

情報収集

サービス名	主なサービス内容
J-Bridge ポータル	<ul style="list-style-type: none"> 特設サイト「J-Bridgeポータル」を通じた、イベント、実証補助事業の公募、協業事例などの情報提供
イベント	<ul style="list-style-type: none"> セミナー、ピッチ、商談会など協業・連携につながる各種イベントの実施

会員制サービス

会員専用フォーラム	<ul style="list-style-type: none"> 海外有望企業データベースなどの提供 Japan Partner Finderを通じた海外企業向け自社PR 過去イベントへのアクセス 会員間の交流
ミートアップ	<ul style="list-style-type: none"> 会員専用ポータル掲載企業との面談アレンジ 海外有望企業からの面談オファー
個別支援型プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ソーシング支援、スポット・アドバイザーサービス(常設サービス) リバースピッチ、一貫支援プログラムなど(募集型集中支援)

提携先が決まった企業の方向け

実証補助事業※	<ul style="list-style-type: none"> アジア等のデジタル分野でのPoC実施に対する経費補助 <p>※実証補助事業はJ-Bridgeとは別の事業になります。</p>
---------	--

協業・連携先の発見

協業内容の具体化

01

約37,000社が活用！

大手企業、中堅企業・海外企業から様々なニーズ・課題が発信されています。貴社の技術、製品、サービスを提案することで、新しいビジネスチャンスを見つけよう。

02

自社の強み、技術を発信

貴社の技術や製品、サービスを会員企業にアピールすることができます。自社アピールページで積極的に情報を発信していきましょう。

03

アドバイザーのサポート！

会員の方には国内取引、海外取引に精通するアドバイザーがマッチングのサポートを行います。アピールページの記載方法や、マッチングに向けての提案など、様々なサポートが受けられます。

04

利用料は無料

サイトの登録、サイトの利用など、ジエグテックで提供するサービスは無料です。商談成約などに係る成功報酬も必要ありません。

出所：独立行政法人中小企業基盤整備機構「J-Good Tech」HPより引用
<https://jgoodtech.smri.go.jp/pub/ja/about/>

関西の大企業がスタートアップとの協業を歓迎 「関西ベンチャーフレンドリー宣言」



関西経済同友会は、宣言に賛同した企業・団体が窓口を公表し、ベンチャー企業から相談があれば適宜アドバイスや技術・販路に関する紹介をするなど、ベンチャー企業に親身な対応を行うことを宣言するものです。

「関西ベンチャーフレンドリー宣言」

<https://www.kansaidoyukai.or.jp/event/>



3-2 イノベーション創出サポート、グローバルイベント

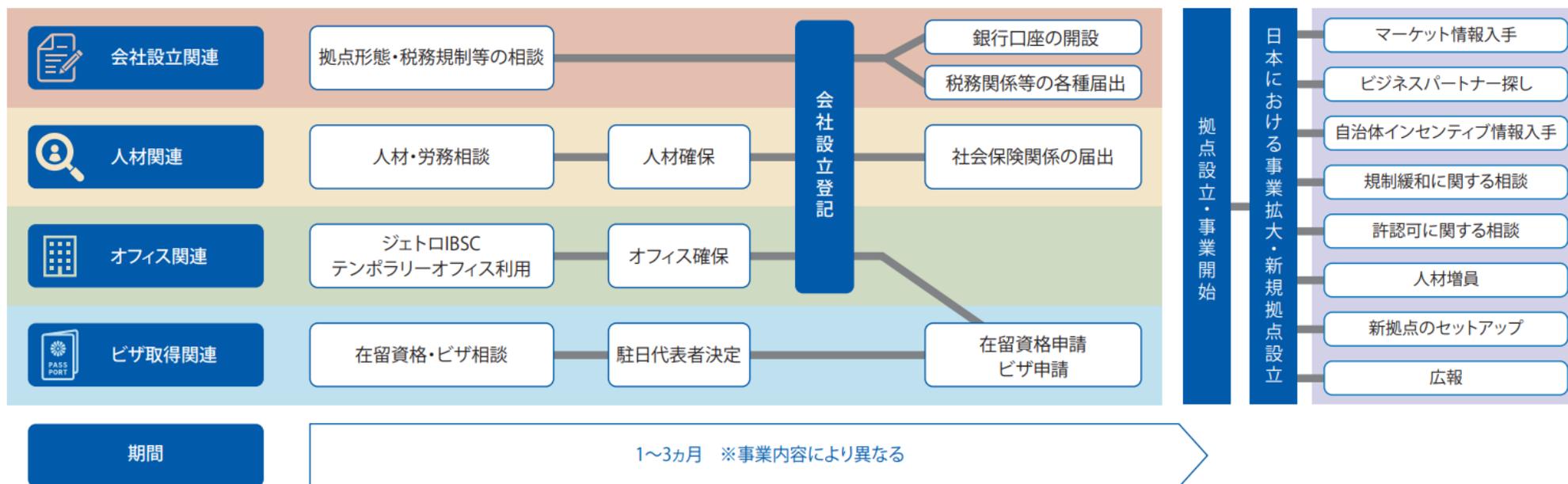
ビジネスマッチング・ピッチ・ネットワーキング等イベント(一例)

<h4>グローバル・イノベーション・フォーラム Osaka (GIF)</h4>		<h4>IVS2025 KYOTO</h4>	
<p>主催 大阪商工会議所、大阪外国企業誘致センター(O-BIC)</p>		<p>主催 IVS KYOTO実行委員会 (Headline Japan / 京都府 / 京都市)</p>	
<p>概要 カーボンニュートラル、ヘルステック、XR、新素材などにおける最先端技術・製品を有する国内外スタートアップ企業のマッチング支援を通じ、「ビジネスを創出する出会いの場・大阪」を実現！ GIFでは海外スタートアップ企業を日本企業に紹介する“GIFミートアップ”と、日本スタートアップ企業の海外展開を支援する“GIFチャレンジ”を実施いたします。</p>	<p>https://gif.osaka.cci.or.jp/</p>	<p>概要 国内外の起業家・投資家等が一堂に会し、直接交渉による投資・協業先・人材等の獲得や、各分野の最新動向の把握と多様な人材の交流を契機とした新ビジネス創出を促進する、国際スタートアップ・カンファレンスです。</p>	<p>https://www.ivs.events/ja</p>
<h4>国際イノベーション会議「Hack Osaka」</h4>		<h4>「NEXT KITCHEN」</h4>	
<p>主催 国際イノベーション会議Hack Osaka実行委員会 (大阪市、公益財団法人都市活力研究所、独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部、公益財団法人大阪産業局)</p>		<p>主催 兵庫県、神戸市、日本貿易振興機構(JETRO)</p>	
<p>概要 関西最大級のイノベーションの祭典「Hack Osaka」。大阪を世界につながる共創都市にするべく、トークセッション、ピッチコンテスト、日本企業とのミートアップなどを通じて、組織や地域、国籍、世代を越え、起業家や投資家、大企業、学生など様々なプレイヤーがつながる場と機会の提供に取り組んでいます。(年1回開催)</p>	<p>https://www.innovation-osaka.jp/hackosaka/#page-top</p>	<p>概要 食の領域で社会課題解決を目指す海外のフードテック企業と県内企業等とのビジネスマッチングを促進するプログラム。世界各国から選定したフードテック企業が来日し、ビジネスマッチングや県内食関連企業の視察、フードテックの最新情報を元に未来の食を考えるカンファレンスなどを開催。*プログラム内容は年度により変更あり</p>	<p>https://www.nextkitchen-kobe.com/</p>
<h4>KGAP+ (Keihanna Global Acceleration Program Plus)</h4>		<h4>Global Startup EXPO 2025</h4>	
<p>主催 株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR) けいはんなリサーチコンプレックス推進協議会</p>		<p>https://global-startup-expo.go.jp/</p>	<p>GLOBAL STARTUP EXPO 2025</p>
<p>概要 国内外のスタートアップ企業を対象とする3カ月間の支援プログラム。国内外のイノベーション機関(パートナー機関)から推薦されたスタートアップが参加し、製品・サービスの実証等の協業先探索に取り組みます(年2回開催)。累計参加数23カ国・地域195社、マッチング成立67%、参加者満足度4.3/5。日本市場展開のみならず、日本国外への進出の足掛かりをつくる短期特別プログラムもパートナー機関がホストとなり実施。</p>	<p>https://www.kgap.jp/</p>	<p>地球規模の課題解決にスタートアップが果たす役割が期待されている中、世界中からスタートアップ関係者が参加し、課題解決に向けた交流等の対話を通じて解決策を模索する国際的カンファレンスイベント。 2025年「大阪・関西万博」との連携を通じて、社会課題解決に資する技術やサービスに関する最新の知見を共有し、関西をはじめとする日本のスタートアップの魅力を発信することで、日本と世界のスタートアップ・エコシステムの架け橋となることを目指します。</p>	

3-3 日本での拠点設立方法

拠点設立・ビジネス拡大までのステップ

出所：ジェトロHP「JETRO IBSC 対日投資・ビジネスサポートセンター」パンフレット
https://www.jetro.go.jp/ext_images/invest/ibsc/pdf/JETRO_IBSC_JP_202402.pdf



【日本進出計画】

モデルケース解説	https://www.jetro.go.jp/invest/setting_up/guide.html
コスト試算ガイド	https://www.jetro.go.jp/invest/setting_up/modelcase/

【会社設立手続き】

登記	https://www.jetro.go.jp/invest/setting_up/section1.html
ビザ(査証)・在留資格	https://www.jetro.go.jp/invest/setting_up/section2.html
税制	https://www.jetro.go.jp/invest/setting_up/section3.html
人事・労務	https://www.jetro.go.jp/invest/setting_up/section4.html

【拠点設立方法Q&A】

https://www.jetro.go.jp/invest/setting_up/qa/

【Living in Japan】

https://www.jetro.go.jp/en/invest/setting_up/living/

【お問い合わせ】

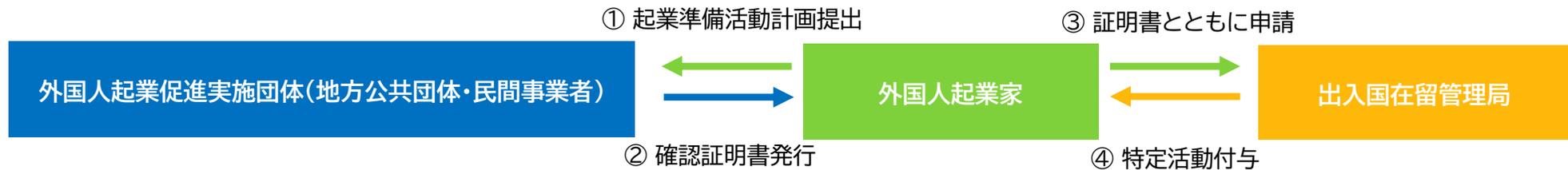
https://www.jetro.go.jp/invest/setting_up/
 拠点設立・事業拡大のご相談:03-3582-4684
 自治体向けサポート:03-3582-5234
 その他の対日投資に関するお問い合わせ:03-3582-5571

3-4 外国人起業活動促進事業(スタートアップビザ)

- 外国人起業家が、認定を受けた外国人起業促進実施団体へ起業準備活動計画を提出し、当該団体により要件を満たすと判断され、出入国在留管理局の審査を通過することで、最長2年間の在留資格「特定活動」が認められます。
 ※ 通常、起業を志す外国人が、「経営・管理」の在留資格の認定を受けるためには、出入国在留管理局への申請時に、事務所の開設に加え、常勤職員を2名以上雇用するか、資本金の額又は出資の総額が500万円以上必要であるなどの要件を整えておく必要があります。

出所：経済産業省HP「外国人起業活動促進事業(スタートアップビザ)」より引用
<https://www.meti.go.jp/policy/newbusiness/startupvisa/index.html>

<p>在留資格:経営・管理</p>	<p>【在留資格:経営・管理】 在留期間 標準1年 ・要件①:事業の規模(2人以上の常勤職員 又は 500万円以上の出資金等) ・要件②:事業所の確保(登記できないコワーキングスペース等は含まれない) 等</p> <p>https://www.moj.go.jp/isa/applications/status/businessmanager.html</p>
<p>外国人起業活動促進事業 (スタートアップビザ)</p>	<p>【在留資格:特定活動(44号)】 要件①・②を満たすことを、最長2年猶予</p> <p>https://www.meti.go.jp/policy/newbusiness/startupvisa/index.html</p>



関西のスタートアップビザの申請可能な窓口

京都国際スタートアップセンター	大阪イノベーションハブ	ひょうご・神戸 スタートアップビザ申請窓口
<p>https://www.kyoto-obc.jp/startupvisa/</p> <p>【問い合わせ先】 Email: KYO-startup@jetro.go.jp TEL: 075-341-1021 京都市下京区四条通室町東入ル函谷鉾町78 京都経済センター3階</p> 	<p>https://www.innovation-osaka.jp/ja/oih/startupvisa/</p> <p>【問い合わせ先】 外国人企業促進窓口 Email: startupvisa@sansokan.jp 大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪ナレッジキャピタルタワーC 7階</p> 	<p>https://investkobe.com/startup-visa</p> <p>【問い合わせ先】 Email: KOB-STARTUP@jetro.go.jp 神戸市中央区浜辺通5-1-14 神戸商工貿易センター4階</p> 

3-5 デジタルノマド向けビザ制度

- 本制度の対象者は、外国の法人あるいは団体との雇用契約に基づいて、日本で情報通信技術を用いて業務に従事する外国人で、リモートワークを行うIT/ソフトウェア開発、デジタルデザイナー、オンライン秘書、外国企業の事業経営を行う個人事業主などを想定されています。

出所：出入国在留管理庁HP「デジタルノマド向けの在留資格」の概要資料より引用
<https://www.moi.go.jp/isa/content/001417262.pdf>

デジタルノマド向け在留資格について

在留資格

- 在留資格「特定活動」(6月)を許可
- * 更新不可
 - * 在留カードの交付対象外

要件

- ①本邦においてデジタルノマド向け「特定活動」を指定されて滞在する滞在期間が1年のうち6か月を超えないこと
- ②査証免除対象である国・地域かつ租税条約締結国・地域等の国籍等を有している者であること
- ③申請の時点で、申請人個人の年収が1,000万円以上であること
- ④死亡、負傷及び疾病に係る海外旅行傷害保険等の医療保険に加入していること(滞在予定期間をカバーするもの)
 - * 傷害疾病への治療費用補償額は1,000万円以上が必要

配偶者・子について

- デジタルノマド本人の扶養を受ける配偶者と子は、在留資格「特定活動」が許可され、帯同可能
- * 帯同する配偶者・子について、要件②(査証免除対象である国・地域の国籍等に限る)・④を満たしていることが必要
 - * 帯同する配偶者・子の資格外活動は原則認めない

URL

出入国在留管理庁
在留資格「特定活動」(デジタルノマド(国際的なリモートワーク等を目的として本邦に滞在する者)及びその配偶者・子)
https://www.moi.go.jp/isa/applications/status/designatedactivities10_00001.html

活動内容

- 外国の法令に準拠して設立された法人その他の外国の団体との雇用契約に基づいて、本邦において情報通信技術を用いて当該団体の外国にある事業所における業務に従事する活動
- 又は
- 外国にある者に対し、情報通信技術を用いて役務を有償で提供し、若しくは物品等を販売等する活動
- * 活動内容について、本邦に入国しなければ提供又は販売等できないものを除く
 - * 本邦の公私の機関との雇用契約等に基づく就労活動は不可
 - * デジタルノマド本人の資格外活動は原則認めない



【問い合わせ先】
外国人在留総合インフォメーションセンター
TEL: 0570-013904

4-1 イノベーション関連施設 <海外企業の進出サポート>

ジェトロ対日投資・ビジネスサポートセンター(IBSC) テナポラリーオフィス



ジェトロ対日投資・ビジネスサポートセンター(IBSC)テナポラリーオフィス

<https://www.jetro.go.jp/invest/jetrosupport/ibsc/>

★関西での拠点設立を目指す外国企業・在日外資系企業
ご利用にはジェトロの支援先としての認定が必要です。

【問い合わせ先】

日本貿易振興機構(ジェトロ)



<大阪>大阪本部 対日投資・ビジネスサポートセンター(IBSC)

Tel:06-4705-8660(直通)、-8603(代表) Fax:06-4705-8650

E-mail:OSD@jetro.go.jp

<神戸>神戸貿易情報センター対日投資・ビジネスサポートセンター(IBSC)

Tel:078-231-3081

E-mail:KOB@jetro.go.jp

※海外からのお問い合わせは、まずはお近くのジェトロ海外事務所でお伺いします。

<https://www.jetro.go.jp/jetro/network.html>

ビジネスサポートオフィス(BSO)



ビジネスサポートオフィス(BSO)

<https://www.investosaka.jp/market/location.php>

大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビルITM棟4階
(Osaka Metro南港ポートタウン線「トレードセンター前」駅直結)

1. 大阪市内での事業所の開設など、進出および再投資に関心をお持ちの国内外企業、または団体、外国政府機関であること。
2. 日本国内あるいは海外で正式に登録された法人・団体であること。
(国内あるいは海外本国で法人格をもっていない個人事業者は利用できません。)

【問い合わせ先】

IBPC大阪 企業誘致プロジェクト

E-mail: info@investosaka.jp

TEL: 06-6615-7130



4-1 イノベーション関連施設 <大阪>

FUTRWORKS



FUTRWORKS(フューチャーワークス)

<https://futrworks.com/jp/>

グローバルでの活躍を目指す、国内外のスタートアップや世界中のデジタルノマドワーカーが集まるコワーキングスペース。集中して仕事に取り組めるオフィス環境に加えて、スタートアップの成長を支える各種専門家やローカルコミュニティとのネットワーク機会の提供、国際色豊かなコミュニティの提供を通じて新たな価値創出に挑戦し、次世代の産業を創出する人々をサポートします。

【問い合わせ先】

〒530-0017 大阪市北区角田町8-47
阪急グランドビル26階

CONTACT: <https://futrworks.com/jp/contact/>

KNOWLEDGE CAPITAL COLLABO OFFICE



Knowledge Capital/COLLABO OFFICE

<https://kc-i.jp/facilities/business/collabo-office/>

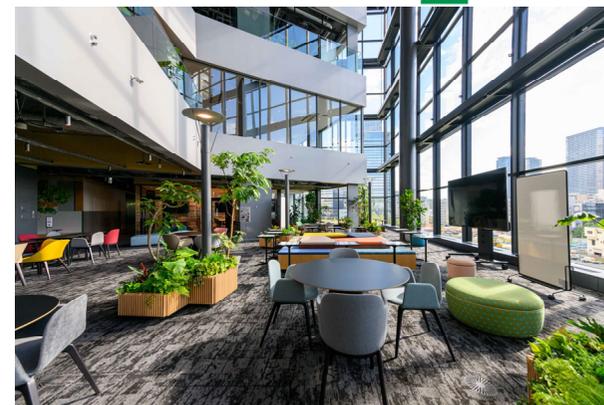
コラボレーションを目的とした活動拠点。大阪駅直結の利便性の高い立地に、ベンチャー企業をはじめ、研究機関、技術者、クリエイターなど、あらゆる分野のエキスパートが集結する家具付きレンタルオフィスとコワーキングスペースを有する。隣接する会員制サロンを触媒として、多様な分野の人や企業と交流もできる刺激的なビジネスエリアです。

【問い合わせ先】

一般社団法人ナレッジキャピタル
〒530-0011 大阪市北区大深町3-1
グランフロント大阪 北館7～8階

CONTACT: <https://kc-i.jp/facilities/business/collabo-office/form/>

JAM BASE



提供：グラングリーン大阪開発事業者

JAM BASE

<https://umekita.com/iambase/>

グラングリーン大阪のイノベーション支援施設「JAMBASE」は、会員制交流スペースやコワーキングスペース、レンタルオフィスなどイノベーション活動の中心となる施設が集積した拠点です。企業、大学・研究機関、スタートアップ、VCなどのプレイヤーが、ともに新たなアイデアを形にし、社会実装や事業化への挑戦を行うことを支援します。

【問い合わせ先】

一般社団法人コ・クリエーションジェネレーター(CCG)
〒530-0011 大阪市北区大深町6番38号
グラングリーン大阪 北館1階～9階(総合受付4階)

CONTACT: <https://umekita.com/iambase/contact/>

4-1 イノベーション関連施設 <大阪>

QUINTBRIDGE



QUINTBRIDGE

<https://www.quintbridge.jp/>

QUINTBRIDGE(クイントブリッジ)は、NTT西日本が運営するオープンイノベーション施設です。企業・スタートアップ・自治体・大学などが自由に交流し、それぞれの思いやアセットを共有しながら共創を進め、実社会での活用をめざします。

【問い合わせ先】

大阪市都島区東野田町4丁目15番82号

E-mail: quintbridge@west.ntt.co.jp

THE DECK



The DECK (ザ・デッキ)

<https://thedeck.jp/>

快適なワークスペース、アイデアをかたちにするものづくりFabスペース、それらを有機的につなぐスタッフとコミュニティを備えたコワーキングスペースです。海外からのデジタルノマドワーカーをはじめとする国内外の多様な方にご利用いただいています。また、起業家支援も多数行っています。

【問い合わせ先】

大阪市中央区南本町2-1-1 1F

TEL:06-6125-5627

CONTACT: <https://thedeck.jp/contactus>

TEQS

ソフト産業プラザ



ソフト産業プラザ TEQS (テックス)

<https://teqs.jp/>

大阪市が設置する先端技術を活用したビジネスのサポート拠点。インキュベーション施設をベースに、アクセラレーション・プログラムによるビジネスを「創る」サポートや、実証実験支援による「実証」サポートなど、ビジネス開発から育成、実証まで、一気通貫による総合的なサポートを提供します。

【問い合わせ先】

大阪産業局

大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビルITM棟6階

TEL:06-6615-1000

CONTACT: <https://teqs.jp/contact/>

4-1 イノベーション関連施設 <京都>



Keihanna Open Innovation Center @Kyoto
けいはんなオープンイノベーションセンター



KOIN(Kyoto Open Innovation Network)

<https://open.kyoto/>

新しい一歩を踏み出す人のための共創の場です。フィールドや時代を超えてここに集まった“京都の知恵と技術”が、あなたの新しい一歩を応援します。

【問い合わせ先】

京都知恵産業創造の森
〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入
函谷鉾町78番地 京都経済センター3階

TEL:075-353-2300

CONTACT: <https://open.kyoto/contact/>

京都リサーチパーク(KRP)

<https://www.krp.co.jp/>

KRP地区は、18棟のビルからなる一大ビジネス拠点です。1989年に開設し、現在510の企業・団体、6000人が集積しています。オフィスやレンタルラボ、ホール・会議室などの施設と、多彩なイベントを通して、イノベーションを目指す方々に魅力的な交流の場を提供しています。また、京都最大級のラボスペースを提供しています。

【問い合わせ先】

京都リサーチパーク株式会社 事業推進部
〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134
TEL : 075-315-9333

E-mail: service@krp.co.jp

KICK(けいはんなオープンイノベーションセンター)

<http://kick.kyoto/>

けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)は、公益財団法人京都産業21が京都府と連携し、健康・医療、エネルギー・ICT、農業、文化・教育などの先進的な研究開発を推進するオープンイノベーション拠点です。

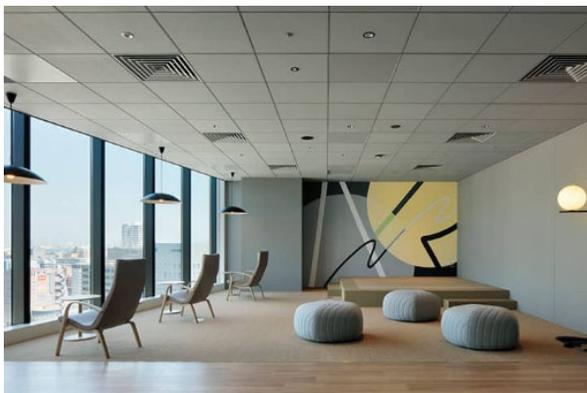
【問い合わせ先】

けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)
〒619-0294 関西文化学術研究都市(京都府精華・西木津地区)
TEL:0774-66-7545

CONTACT: <http://kick.kyoto/contact/>

4-1 イノベーション関連施設 <神戸>

ANCHOR
K O B E



Kiyo
HYOGO



SCL

スタートアップ・クリエイティブラボ
Startup Creative Lab



ANCHOR KOBE / アンカー神戸

<https://anchorkobe.com/>

アンカー神戸は、スタートアップ、企業、大学、研究者、市民が、自らのアイデアや想いを、多様な人々とともにカタチにし、イノベーションを創発するコミュニティスペースです。

【問い合わせ先】

〒650-0001 神戸市中央区加納町4丁目2番1号
神戸三宮阪急ビル 15階
TEL: 078-325-1414
CONTACT: <https://anchorkobe.com/contact/>

起業プラザひょうご

<https://www.kigyoplaza-hyogo.jp/>

ワークスペースと起業支援機能を備えたスタートアップ支援拠点。スタートアップや起業家・事業会社・大学・自治体など、多様なプレイヤーが集い、新たなイノベーションが生まれる場所であり、コミュニティが育まれています。

【問い合わせ先】

〒650-0035 兵庫県神戸市中央区浪花町56
三井住友銀行神戸本部ビル2F
TEL 078-862-5302
CONTACT: <https://www.kigyoplaza-hyogo.jp/contact/>

スタートアップ・クリエイティブラボ

<https://kobe-scl.com/>

ライフサイエンス分野に特化した研究開発型スタートアップのためのウェットラボ。「研究に没頭できる場の提供」、「資金調達・人材確保等」の両輪で、シード・アーリーのスタートアップの事業推進を支援する体制を整えています。日本最大級のバイオメディカルクラスターに成長した神戸医療産業都市の地の利を活かし、医療系企業や研究施設と連携したエコシステムの醸成を実現します。

【問い合わせ先】

神戸市企画調整局 医療産業都市部
TEL: 078-322-6341
E-mail: kbic-contact@city.kobe.lg.jp

4-2 多様でユニークなコワーキング、ワーケーションスペース

兵庫県

#山 #自然

ROKKONOMAD



ROKKONOMAD/ ロコノマド
<https://rokkonomad.org/>

企業の合宿に利用したり、集中して作業したい人が作業スペースとして時々使用したり、山の上に仕事をしたい人がオフィスとして契約したりすることができる施設です。

【問い合わせ先】

兵庫県神戸市灘区六甲山町西谷山1878-48

TEL:078-891-0565

CONTACT: <https://rokkonomad.org/contact>

京都府

#寺院 #和室

壽聖院



壽聖院(じゅしょういん)
<http://www.jusvoim.com/event.html>

臨済宗大本山妙心寺塔頭の壽聖院。新築した離れは、「まずやってみる」そんな場所を提供できればと考え、ワーキングスペース、茶室、さまざまなイベント等での利用が可能です。本堂の使用、貸し切り等は要相談。

【問い合わせ先】

京都市右京区花園妙心寺町44

TEL : 075-462-3905

CONTACT: <http://www.jusvoim.com/contact.html>

和歌山県

#空港 #海

Office Cloud 9



Office Cloud 9
<https://officecloud9.com/>

南紀白浜空港に隣接したビジネス拠点として、空港との連携により利用者の充実したワーケーションをサポート。施設からは空港滑走路や太平洋のダイナミックな景色が一望できます。施設は地元産材である紀州材をふんだんに使用した木造建物で、木のぬくもりが感じられ、環境にも配慮しているのも特徴です。

【問い合わせ先】

Office Cloud9 共同事業体

和歌山県西牟婁郡白浜町才野1622番1086

TEL:0739-33-2330

CONTACT: <https://officecloud9.com/contact/>

4-2 多様でユニークなコワーキング、ワーケーションスペース

福井県

#デザイン #ものづくり

SABAE CREATIVE
COMMUNITY

SCC



滋賀県

#城下町 #湖

BIWAKO PICNIC BASE

BIWAKO
PICNIC BASE

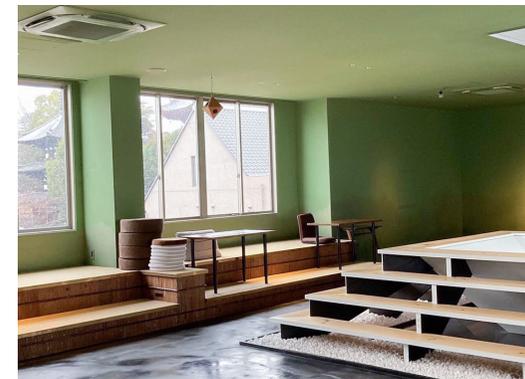


奈良県

#古都 #複合

BONCHI

BONCHI



SABAE CREATIVE COMMUNITY

<https://sabae.cc/>

SCCは、鯖江の地元企業と国内外のクリエイターを結ぶクリエイティブプレイスです。洗練されたインテリアとカフェが融合した空間で、ブランドが消費者に直接アピールできるショーケースとしての機能を提供。さらに、多機能な設備を備え、デザイナーをはじめとする様々な職種の人々が自由に利用することができます。

【問い合わせ先】

鯖江商工会議所
福井県鯖江市本町3-2-12 商工会議所ビル1F
TEL:0778-51-2801
E-mail:yamada@sabaecci.or.jp

BIWAKO PICNIC BASE

<https://nagahama36.com/picnicbase/>

黒壁ガラス館からほど近い中心市街地に、雰囲気抜群の町家を使った設備充実のコワーキングスペース。風情ある中庭を眺めながらリラックスして仕事を進めていただけます。琵琶湖のほとりの美しい長浜のまちは、名古屋、京都、大阪から1時間強の好立地です。

【問い合わせ先】

滋賀県長浜市元浜町7-5
TEL : 0749-65-3935
E-mail:info@nagahama36.com

BONCHI

<https://bonchi.fun/>

コワーキングスペース、貸会議室、カフェなど様々な機能を持つ創業支援施設です。フロアごとに趣の異なるワークスペースをもち、その日の気分によって過ごし方・場所を選ぶことができます。また、会員以外も参加できる交流会を月に一度開催しており、多様な人たちが集まり繋がる場となっています。ドロップイン利用(事前予約不要)も可能です。

【問い合わせ先】

一般社団法人TOMOSU
奈良県奈良市橋本町3-1
TEL : 0742-27-1111
CONTACT:<https://bonchi.fun/contact/>

5-1 メドテックアクチュエーター合同会社

事業概要

- ・2018年にオーストラリア・メルボルン市にて設立された医療・ヘルスケア分野のスタートアップ支援組織。
- ・2024年10月、大阪に東アジア初となる拠点を設立。
- ・スタートアップ海外展開支援のため、アクセラレータープログラムの実施、国際的なピッチコンテストへの参加支援、海外の医療機関や投資家とのコーディネート等を非営利で実施しています。



●関西への進出経緯を教えてください



日本特に関西では、医療関連の優れたスタートアップが多数いるにもかかわらず、うまく事業化できず育たない課題がありました。このような状況を解決するため、当社は日本への進出を決めました。その中でも大阪を選んだ理由は、**顔の見えるエコシステムの形成**ができると感じたためです。特に医療系のエコシステムにおいては、人と人とのシームレスなつながりが求められます。大きすぎない規模で各機関と

連携していくには、大阪は当社の拠点にぴったりの場所であり、また、京都や神戸を含め、関西には優れた大学や研究機関、医療関連施設が集積しており、**イノベーションの源泉がある**ということも強みだと思います。そして、2025年に**万博**が大阪で開催されることも、進出の大きな決め手でした。今後世界各国の医療関係者が集まると予想されている大阪の地に、日本市場に詳しい医療系のアクセラレーターがあれば、非常に重要な役割を果たせると考えています。

●関西の魅力は？

親しみやすく、フレンドリーな人が多いところ。外資系企業だからといって距離を置かれることがなく、「医療分野におけるスーパーヒーローをサポートしている組織」と自社紹介をすると**自分たちの思いに呼応してくれる**雰囲気があります。まだ日本拠点を設立して間もないですが、いくつもの新聞に取り上げていただき、**歓迎される環境**であると感じています。



●進出時には、どのような公的サポートを活用しましたか？

拠点設立の手続きで様々な機関の公的サポートを活用しました。

- JETRO大阪:** テンポラリーオフィス利用、英語対応の税理士・会計士の紹介
- O-BIC:** 法務関係の専門家(行政書士等)の紹介
- KECC:** 労務関係手続き等の相談
- 大阪産業局:** 人材の相談



自社で行うとなると、かなりの時間を要したと思います。サポートのおかげで、格段に早く、約2ヶ月で手続きを完了させることができました。

●これから進出を考えている企業へのメッセージ

早い段階で、**相談に乗ってくれるハブ機関を見つけることが**重要です。サポーターがいなければ何事も前に進まないですし、**使えるサポートはフル活用**すべきです。また当社は日本に拠点を設立するにあたって、東京・仙台・広島など**ほかの地域との比較検討**をじっくりと行いました。実際に様々な地域に足を運び、各地で公的機関・アドバイザーとのつながりを持つことが、進出をする上で大事なプロセスだと考えています。



CEO Buzz Palmer氏

会社概要

会社名	メドテックアクチュエーター合同会社
所在地	大阪府大阪市北区大深町6-38 JAM BASE9階(グラングリーン大阪北館)
進出形態	一次投資
会社HP	https://medtechactuator.com/

5-2 和田フードテック株式会社

事業概要

- ・2018年に香港にて設立されたホットチェーン弁当自動販売機サービスを展開するスタートアップ。
- ・2023年6月、大阪に日本法人を設立。
- ・調理済みの食品を温かい状態に維持する「ホットチェーン」のプラットフォームを展開しており、自社開発をしたホットチェーン自動販売機では、消費者はわずか17秒で温かく新鮮なお弁当を楽しむことができます。
- ・関西のエンジニアを活用し自動化ソリューションの改善を図り、今後は大阪をハブとして他の先進国への輸出拡大を目指します。



Wada FoodTech

●関西への進出経緯を教えてください



ビジネスの地として、関西が日本の他の地域よりも**スタートアップ文化に適している**と感じたため進出を決めました。関西の人々の実行力とスピード感は本当に素晴らしく、この地域の特徴ある環境やビジネスの雰囲気、人々に強く惹かれました。

また大阪は日本第2の大都市であり、**当社のターゲットとなるエンドユーザーが多数いる**ことから、当社のビジネスにふさわしい地域だと考えました。

そして、**JETRO大阪の強力なサポートがある**ことは、当社が関西に進出する大きな決め手になりました。

●関西の魅力は？

パートナーやクライアントとの**協力関係が非常にスムーズに進む**ことです。話しやすい人柄に加え、大阪には「物事を実行する」「結果を出す」というビジネス文化が根付いていて、協力関係が現実的で実行力が高いと感じました。さらに、サービスや製品に対しても**独特な大阪スタイル**があると思います。

また、大阪は**“ちょうど良い”**場所です。大きすぎず、小さすぎず、移動しやすい距離にビジネスパートナーやクライアントが集中しているので、関係構築に利便性を感じています。

東京と比べると**生活費が安価**だということも大きな魅力です。



●進出時には、どのような公的サポートを活用しましたか？

JETRO大阪では、拠点設立前に無料の**テンポラリーオフィス**を提供いただき、そこでアドバイザーと相談しながら大阪でのビジネスをスタートしました。

また、**行政書士や税理士とのつながり方**についてもアドバイスをもらうことができました。リソースが限られ、大阪に関係者がほとんどいなかった当社にとって、手続き面のサポートなどの支援はとても重要なものでした。



●これから進出を考えている企業へのメッセージ

拠点設立にあたり、**2つの要素**について考える必要があると思います。1つめはビジネスにおいて、その地域が**「自分たちのビジネスに適しているか」**を考えることです。2つめは、その地域で仕事や生活をしていく上で、**「人々の気質や文化が経営者のライフスタイルに適しているか」**を考慮することであり、ビジネスと同じくらい大切なことだと思っています。



CEO Jason Chen氏

会社概要

会社名	和田フードテック株式会社
所在地	大阪府大阪市北区角田町8-47 阪急グランドビル26階
進出形態	一次投資
会社HP	https://wadafoodtech.com/ja/

5-3 QuantumScape Japan 合同会社

事業概要

・米国・サンノゼに本社を持つ、電気自動車用次世代固体リチウム金属電池技術のリーディングカンパニー。従来のリチウムイオン電池と比べ、充電速度が速く、より長い航続距離を、より安全に作動する車載向けの固体型リチウム金属電池を提供しています。
 ・2022年に、同社初の地域拠点を京都に開設。中核拠点として材料・機器評価、地域パートナーとの連携強化などを担うほか、研究開発拠点であり、固体技術の開発を通じて低炭素社会の実現を目指しています。



●関西への進出経緯を教えてください



アジア市場全体における電気自動車の需要の高まりに加えて、**経験豊富な電池技術者がいることや、研究者へアクセスしやすくなること**が、ここに拠点を開設した理由です。また、大手サプライヤーや研究機関と連携しやすい点も大きな要因でした。

京都には**世界クラスの人材**がプールされていますし、**最高のバッテリー関連装置メーカーと材料サプライヤー**がいます。

加えて、**京都には強力な官民のパートナーシップ**があり、これらの理由が決め手となって、最終的に進出先を決定しました。

●関西の魅力は？

関西には**電池材料、バッテリー関連装置の企業や研究機関が多く、バッテリー分野の主要な関係者と、物理的に距離が近いところ**が魅力です。

日本に現地オフィスを設けたことで効率が上がり、主要な日本のパートナー企業とのやり取りもスムーズになりました。また、**新たな日本企業と交流しやすくなり、日本で利用可能な新技術に触れられるよう**にもなりました。



●進出時には、どのような公的サポートを活用しましたか？

JETRO

- ・開業サポート
（土業や採用エージェント、不動産業者の紹介）
- ・情報提供
（市場レポート、インセンティブ情報の提供）
- ・面談アレンジ
- ・賃料補助 ほか



●これから進出を考えている企業へのメッセージ

関西には、技術と製造の基盤を持つ多くの企業が存在し、さまざまな業界で重要な役割を果たしています。また、海外企業に対してウェルカムな雰囲気があり、イノベーションにも非常に意欲的なので、実りのあるコラボレーションが実現しやすい環境です。

関西は、世界的なテクノロジー企業にとって素晴らしい地域です。



CEO Siva Sivaram 氏

会社概要

会社名	QuantumScape Japan 合同会社
所在地	京都市下京区中堂寺南町134 京都リサーチパーク
進出形態	一次投資
会社HP	https://www.quantumscape.com/

対日投資促進関連インフォメーション

外国・在日外資系企業向けのインセンティブ等 外国・在日外資系企業の日本での事業可能性調査支援(対内直接投資促進事業費補助金)



目的	外国・在日外資系企業による日本への革新的な技術やビジネスモデル等の導入・展開を支援するため、外国・在日外資系企業の日本への投資・事業拡大や日本企業との協業に関する事業可能性調査費用を補助。	
内容	対象企業	①在日外資系企業： 単独又は日本企業・研究機関等との連携 ②日本企業： 外国企業又は在日外資系企業と協業連携
	対象事業	製造、ヘルスケア、グリーン、その他デジタル関連技術(モビリティ、Fintech、卸・小売り)等分野において、日本への技術・ビジネスモデル等の導入に資するもの。特に半導体・マイクロエレクトロニクス、ライフサイエンス、脱炭素分野を重視。
	補助金額・上限	1件あたり2,000万円(中小企業1/2補助、大企業1/3補助)
	対象事業要件	在日外資系企業もしくは協働先の外国企業が、日本での投資・事業拡大・協業連携等の具体的プロジェクトを有しており、本事業の実施により、日本への進出・日本国内での協業連携案件創出が促されるものであること など
詳細・最新情報	ジェトロ 対内直接投資促進事業費補助金 公募について https://www.jetro.go.jp/invest/newsroom/2025/8afd0b792bf97c2d.html	
問い合わせ先	ジェトロ ビジネスデベロップメント課(実証担当) TEL:03-3582-5644	

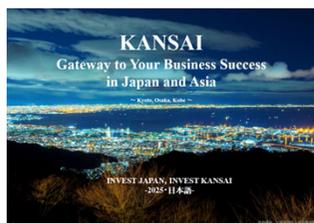
関西の対日投資関連PRコンテンツ

【INVEST JAPAN, INVEST KANSAI】

https://www.kansai.meti.go.jp/3-1toukou/invest_kansai/index.html

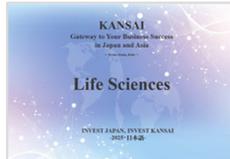
関西経済の概要をはじめ、充実したインフラ・立地、大学・研究機関や多様な産業の集積、管内主要自治体のサポート情報等、多岐にわたる情報をコンパクトに紹介しています。

【全体版】

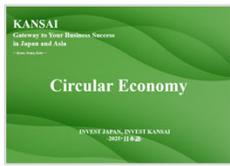


▲冊子 2025年版

【分冊版】



▲ライフサイエンス編



▲サーキュラーエコノミー編



▲水素編



動画でも投資環境として関西が持つ魅力や強みを紹介しています。

5分動画 >> <https://youtu.be/ANH-z82Uqrs>
 short動画 >> <https://youtu.be/ET8MKZb4IFQ>



▲動画-5分版-



▲動画-short版-



関西への対日投資に関するワン・ウィンドウ

対日投資 関西



本冊子に係るお問い合わせ先

経済産業省 近畿経済産業局 国際部 投資交流促進課
〒540-8535 大阪府大阪市中央区大手前1丁目5-44
TEL: 06-6966-6033 E-mail: bzl-invest-japan-kansai@meti.go.jp
URL: <https://www.kansai.meti.go.jp/taichitoushi.html>

本書は出典を明らかにしていただければ、自由に引用していただけます。
ただし、写真については転載・複写はできません。詳細はお問い合わせください。

(2025年4月発行)